

# 進路だより

令和6年7月18日  
大阪府立守口支援学校  
進路指導部 発行第1号  
6学内 第116号

## 校内実習、現場・体験実習がんばりました！



6月17日(月)～28日(金)にかけて、高等部で校内実習が行われました。作業種目は、窯業・縫製・木工・紙工の4種目です。1年生にとっては初めての校内実習で全ての時間が作業で戸惑ったと思います。2年生は初めて後輩と一緒に作業をするため少し緊張したのではないのでしょうか。3年生は進路実現に向けて、報告・連絡・相談、指示を聞くこと、集中して作業すること、協力し合うこと等のスキルを高めることができたことと思います。

窯業(皿等)・縫製(ランチョンマット等)・木工(ペン立て等)・紙工(ファイル等)では、即売会に向けてみんなで作業を分担協力して製品づくりを行いました。

最終日にはB棟1階で即売会を開催しました。カー杯の声で製品のアピールをしている人もいれば、笑顔で接客をしている生徒もいました。製品をつくるために、役割を分担し声かけをし合って、製作に没頭できた2週間でした。自分たちが協力して製作したものが売れていく様子を見て、達成感を得ている生徒もいました。保護者の皆様、即売会ではたくさんの製品のお買い上げ、ありがとうございました。



職業自立コースの2年生の生徒は、企業での体験実習にチャレンジしました。遠方の企業等にて、2週間継続して働くことでそれぞれの課題を意識し、卒業後の進路実現をめざして大いに成長を感じる実習となりました。職業自立コースの3年生の生徒は、それぞれの進路実現に向けて企業等での現場実習にチャレンジしました。これまでに学んだことを最大限発揮し、進路実現に向けて職業観や適性について深く考えることができたことと思います。

## 中学部3年生「寝屋川支援学校高等部見学」

6月7日(金)、中学部3年生の生活の授業で寝屋川支援学校高等部の学校・授業見学会へ行ってきました。寝屋川支援学校についての説明を受けたあと、高等部の体育や美術、国語等の授業や、職業の授業を見学しました。特に木工の授業で、モルックの用具を製作している姿に興味津々な様子でした。製作過程も詳しく説明していただき、感心する生徒もたくさんいました。先輩たちの頑張る姿に沢山刺激を受け、学びのある学校見学会となりました。



## 2024 同窓会



6月8日(土)に第28回同窓会定例総会が行われました。卒業生が体育館に一堂に集まり、皆さん楽しそうに1年ぶりの再会を喜んでおられました。今年は、同窓生97名、保護者、教員を加え150名近くの参加がありました。総会では28期の卒業生の紹介が行われました。紹介ビデオ等もあり、温かい拍手で同窓生の一員として迎えられました。総会終了後はお楽しみのビンゴ大会で盛り上がりました。今年度も同窓会で集まることができたことをうれしく思います。そして、来年度の同窓会も無事に行えることを願っています。



## PTA施設見学会

6月に、守口市、門真市、大阪市鶴見区の福祉事業所(生活介護・就労継続支援A型・B型・就労移行)の見学会を9ヶ所実施しました。今回の見学会は①事業所の概要、②施設見学、③質疑応答といった流れで行いました。事業所ごとに特色や活動内容が異なり、教員としても学びのある見学会となりました。梅雨の時期ということもあり、天候が安定しない中での見学会となりましたが、参加していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

### ～見学会の感想の一部をご紹介します～

- ・作業の様子や詳しい商品の作り方の説明、休憩時間、パニックへの対応などとても詳しく教えていただき、朝の出勤～仕事～休憩～昼食～仕事～退勤まですごく想像ができるものでした。
- ・小学部なので、まだ早いかと思います。参加しましたが、将来の姿を具体的に想像できました。
- ・利用者さんと一緒に作り上げていくことを大切にされているとのこと、安心して楽しく通える場所だと思いました。
- ・説明とともに実際に働いている様子を公民館まで見に行くことができたことで、雰囲気や仕事内容を詳しく知ることができて良かったです。就労継続支援B型の事業所でも仕事内容や給料面、サポート体制もそれぞれ違い勉強になりました。
- ・利用者や利用家族の意向を大切にされていることが感じられ、グループホームもされているようなので、心強い事業所だと思いました。
- ・とてもきれいで働くにはとても良い環境だと思いました。
- ・仕事内容が多様で、本人にとって一番興味のあること、得意とすることが仕事につながると思いました。好きなこと、得意なことを伸ばすことが大切だと改めて思いました。
- ・とても落ち着いた居心地のいいお店でした。在宅勤務も可能だそうで、働くことに慣れる場(きっかけ)としてはとてもよいと思いました。
- ・A型、B型の仕事内容の違い、給料面などの保障の違い、求められる自立度の違いを知ることができました。
- ・人と関わることが大好きな利用者様も数名おられ、いろいろお話をしたり、声をかけていただいたりして、とても嬉しかったです。
- ・施設によって様々で、違いがあるので見学会に参加するのはとても貴重な機会だと毎回思います。



## 守口・門真市福祉施設案内冊子について

現在、守口・門真市内の日中活動系の福祉事業所の情報をまとめた施設案内冊子第15版を作成中です。PTAから予算をいただき、外部へ発注し作成いたします。今年度は守口市で1施設、門真市で4施設が新しく掲載となり、守口市が48施設、門真市が44施設の計92施設を掲載する予定です。冊子が完成しましたら、配付させていただきますので有効活用ください。

今後も日々の地域連携の中で正確かつ迅速な情報提供に努めたいと思っています。